講師紹介

石井幸一（演出家・脚本家）

鎌ヶ谷アルトギルドという劇団を主宰し脚本と演出を担う傍ら、千葉県鎌ケ谷市の梨農家としての一面も持つ。梨園を創作活動の拠点としながら、商業演劇から公共劇場との協働までその活動は多岐にわたる。ネルケプランニングにて『昭和文学演劇集』シリーズの脚本・演出を担当。利賀演出家コンクールにて優秀演出家賞を受賞。第二回アジア演出家フェスティバ ルでは日本代表をつとめた。近年は本格ミステリー歌劇『46 番目の密室』、ネルケ WEST プロジェクト『少年探偵団空気男事件』などに参加している。

きゅっきゅ（プロデューサー・詩家・演出家）

2007 年、ガンが見つかった祖父へ、自分史を舞台化して贈り物として上演。以降、∞偶然の出会いが必然という名の奇跡になる∞をあいことばに、きゅっきゅ８企画を主宰する。

千葉県柏市を拠点に、日常の延長線上の非日常を届けるべく、言葉・音・光などを取り入れた時間と空間を創作。演劇をはじめ、詩×様々なジャンル(箏やパントマイム等)のコラボ企画やトークイベントを開催している。

その場で即興で詩を紡ぐ∞うたつむぎ∞でのマルシェ出店も増え、他団体の公演の票券管理や当日受付なども請け負う。

他に、かしわ演劇祭の立ち上げや、アートラインかしわ(街を舞台にしたアートプロジェクト)にも携わり、演劇より歴の長い趣味として合唱を続けるなど、その活動は多岐にわたる。

伊藤全記（演出家）

2014 年、戯曲を中心に古今東西のテキストを上演する演劇ユニット『7 度』を結成。2021 年、演劇人コンクールで優秀演出家賞、2025 年、第 15 回せんがわ劇場演劇コンクールでグランプリ・演出家賞を受賞。2026 年『新潮』9 月号、特集「令和演劇ニューウェーブ」にエッセイを寄稿。

億土点（演出家）

1992 年、暴力的・幻夢的なブラックファンタジーを標榜し、空中誘蛾塔結成。旗揚げ公演以来、劇場・戯曲という枠を超えた表現を模索し続ける。1998 年、集団名を Power Doll Engine に改名。古今東西の作品を独自の世界観で表現。『利賀演出家コンクール 2004』において優秀演出家賞受賞。

石戸新一郎（NPO 法人アートライン柏理事長）

１９４７年柏市柏にて生まれる。１９６７年いしど画材創業。１９７０年東洋大学経済学部卒業。
１９９１年柏二番街商店会アーケード建替工事のため商店街振興組合を設立専務理事兼アーケード
建設委員長に就任。１９９５年全蓋アーケード完成。現在、商店街振興組合柏二番街商店会理事長。
バブル経済の崩壊以降、都市間競争が進み柏市周辺の商業環境が低迷したため、１９９８年柏市が
策定した商業振興ビジョンを期に「柏駅周辺イメージアップ推進協議会」を設立、会長に就任。
「東の渋谷」「若者の街」「裏カシ」と呼ばれる柏駅周辺商業地のイメージアップ推進事業に携わる。
２００１年柏市企画部主導により、まち情報の提供と人にやさしい街づくりを目的として「柏市インフォメーション協会」を設立、会長に就任。同年１０月かしわインフォメーションセンターを開設、以後街づくりの情報発信基地として、元気な街かしわ推進の原動力としての中心的機能を果たす。
２００３年柏駅周辺の防犯活動を推進するために中心市街地の大型

店、商店会、鉄道事業者、等の援助のもと「柏駅周辺防犯推進協会」を設立、会長に就任。日本ガーディアンエンジェルス柏支部活動をサポートし防犯パトロール等の活動を展開している。
２００６年常磐線沿線のアートを基調とした街のイメージアップを目指して、沿線４市(取手市、我孫子市、柏市、松戸市)、４区(葛飾区、荒川区、足立区、台東区)、東京芸術大学、ＪＲ東日本が連携して設立
した「ＪＯＢＡＮアートライン協議会」傘下のもと、「JOBAN アートラインかしわ実行委員会」を結成、会長に就任。毎年秋に多彩なアートイベントを開催している。２０２５年２０周年を契機に更なる発展を目指して法人化「ＮＰＯ法人かしわアートラインかしわ」を設立、理事長に就任。アートによる交流を通じて、柏の街の魅力の向上と、多様性に満ちたアートプロジェクト開催をしている。
２００８年に発生したリーマンショックによる世界的な経済不況が始まり、柏駅周辺地域の商業環境も大きな打撃を受けることになりました。この景気の低迷に対処するために、２０１１年「協同組合柏駅東口中央商店街連合」を設立、理事長に就任。経済産業省より地域商店街活性化法の認定を受け“若者の街ら、おしゃれな街へ”を合言葉に柏駅東口ウッドデッキ広場等のハード事業に取り組み、柏駅東口の新たな顔を作りだしました。
２０１５年には、柏駅中心市街地の長年のテーマであった、イメージアップ事業をエリアマネジメント事業に転換を進めるために柏駅周辺イメージアップ推進協議会を発展的に解散し、２０１５年「柏エリアマネ
ジメント協議会」を設立、会長に就任。同時に柏市まちづくり公社の援助のもと「かしわアーバンデザインセンター(UDC２)を開設し、「ラブカシ“柏駅周辺まちづくり憲章」を制定し柏駅中心市街地の活性化の
事活動を続けました。翌２０１６年には一般社団法人として柏市、柏商工会議所も加わり新たな組織として「柏セントラルグランドデザイン(柏駅周辺基本構想)」を策定し“ストリートパーティ”や“子どもサンカク広場”等のまちづくり事業活動を続けております。

■現在の役職

株式会社石戸画材ビル・代表取締役／商店街振興組合柏二番街商店会・理事長／協同組合柏駅東口中央商店街連合・理事長／ＮＰＯ法人アートラインかしわ・理事長

伊藤麻奈美（かしわ市民劇場 CoTik 代表）

小学校教員時代、児童への熱い指導姿を見た同僚が「女優みたいですよね」と話したことを小耳に挟み、その気になり 2009 年に入団。以来、年 1.2 回の公演に出演。また、ちばショートシアターなど柏周辺の演劇企画にも参加。一方、音楽活動も行い、バンドではボーカルを担当。都内ライブハウスやイベントに出演している。